

## ふくし教育の支援について（社協）

### 1. ふくし教育種目（体験学習）

本会でのふくし教育の支援については、以下の内容で実施しています。

○車いす体験

○アイマスク体験

○高齢者疑似体験（シニアセット）

○ボッチャ体験（ボッチャのみでの職員派遣は行っておりません。）

※その他の内容を希望される方はお問合せください。

### 2. 学習時間

学習の時間は、原則1クラス単位での体験となり、1体験につき90分（2校時）以上の確保をお願いします。

ボッチャ体験を行う場合は追加で45分（1校時）を確保ください。

### 3. 職員の派遣

○長崎市社会福祉協議会から派遣する支援職員は、1名とします。

○派遣する支援職員は、小中学校合わせて一月に原則2校までとし、申し込み先着順とさせていただきます。

○職員の派遣は、年間で1箇所につき1回1種目の派遣とします。

※複数の体験種目を希望される団体には、指導方法・内容について本会職員が事前に指導者に説明しますので、体験については各団体様でご指導いただくようお願い致します。（器材のみの貸し出しは可能です。）

### 4. 申込の際の留意事項

○実施予定日の1ヶ月前までに電話でお問合せください。

○申込問合せで、希望される月の職員派遣数が2校を超えている場合は、お断りまたは実施月の変更の相談をさせていただきます。

○事前に担当者の方と実施内容の確認や学習器材の運搬等について「打合せ」をさせていただきます。

○実施日が決定次第、本会HP上の「ふくし教育申込フォーム」からの申込又は「ふくし教育支援依頼書」の提出をお願いします。

### 5. 学習器材の借用・運搬・清掃・返却

○学習器材については、原則実施日の前日の16時30分までに「長崎市社会福祉協議会」での受け渡しとなります。依頼者側で運搬手段の確保をお願いします。

○返却については、原則実施当日の16時30分までに長崎市社会福祉協議会にご返却ください。なお、上記時間の対応が難しい場合はご相談ください。

○使用した器材は依頼者にて点検並びに清掃・消毒をしてご返却ください。

○貸出・返却の場所は下記の地図をご参照ください。

### 6. 安全の確保

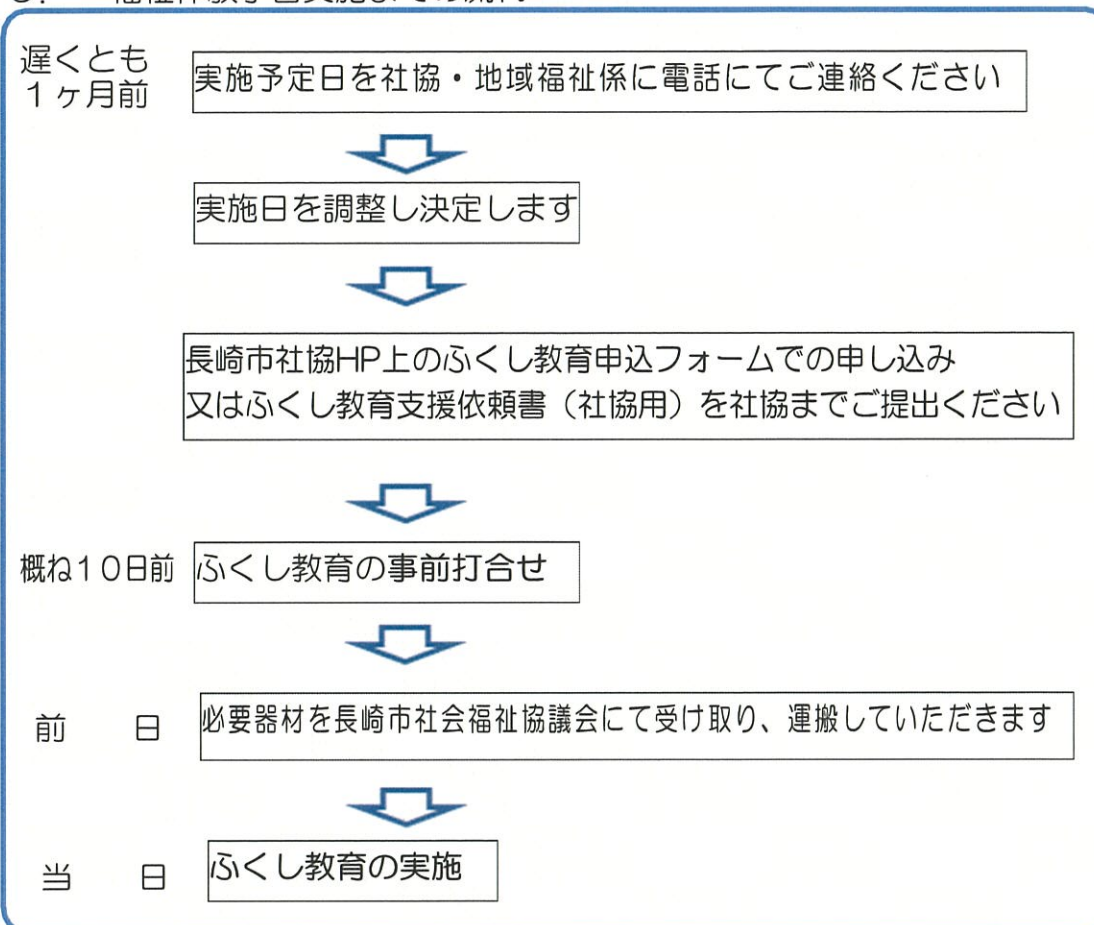
参加者の安全確保のため、学習中の見守り等を行ってもらえる方を担当者の他に1名以上同席をしていただくようお願い致します。

### 7. 協力団体への依頼について

長崎市社会福祉協議会以外にも、ふくし教育の支援に協力いただいている団体への依頼が可能です。

別紙の「ふくし教育の支援について（協力団体）」をご確認の上、各団体へお問合せください。

## 9. 福祉体験学習実施までの流れ



## 10. その他

今後、ふくし教育については、学校周辺の福祉施設や地域包括支援センター等と協力・連携をして行うことで、地域の中（学校の周辺地域）で学習できる環境作りを整備していきます。

どなたでもふくし教育の学習ができるように、各福祉体験の手引き（冊子）を作成し、本会HP上に掲載しておりますのでご活用ください。

また、参加者の振り返りを行う際の参考として、振り返りシート（小学生用、中学生以上用）を作成しておりますのでご活用ください。

### お問合せ先

長崎市社会福祉協議会 地域福祉係

住所 長崎市恵美須町4-5NBC 3rdビル3F

TEL：095-828-1281 FAX095-828-7236

Mail：[volunteer@nagasaki-shakyu.or.jp](mailto:volunteer@nagasaki-shakyu.or.jp)

担当：本村、田中、溝田、満田

本会HPはこちら↓



## ふくし教育器材貸出し場所

長崎市社会福祉協議会

所在地 長崎市恵美須町4-5NBC 3rdビル3F

\*目印は、ローソンが入ったビルの3階となります。

\*本会に駐車場がありませんので、詳しくは打合せの際に、担当者までお問い合わせください。

